

令和2年6月における会員の財務状況等

日本商品委託者保護基金

1. 会員数の状況

会員数は25社。内訳は受託会員14社、取次会員11社となっています。

2. 委託者数等の状況

委託者数は延べ81,676人で前月から405人減少し、建玉委託者数も10,795人で前月から155人減少となりました。また、役職員数は3,871人で前月から25人減少しました。

3. 委託建玉及び預り証拠金の状況

委託建玉は640,961枚で前月から6,517枚増加し、預り証拠金も2,456億70百万円となり前月から45億42百万円と増加しました。なお、委託者に占める建玉委託者は13.2%となり前月から0.1ポイント減少しました。

4. 純資産額の状況

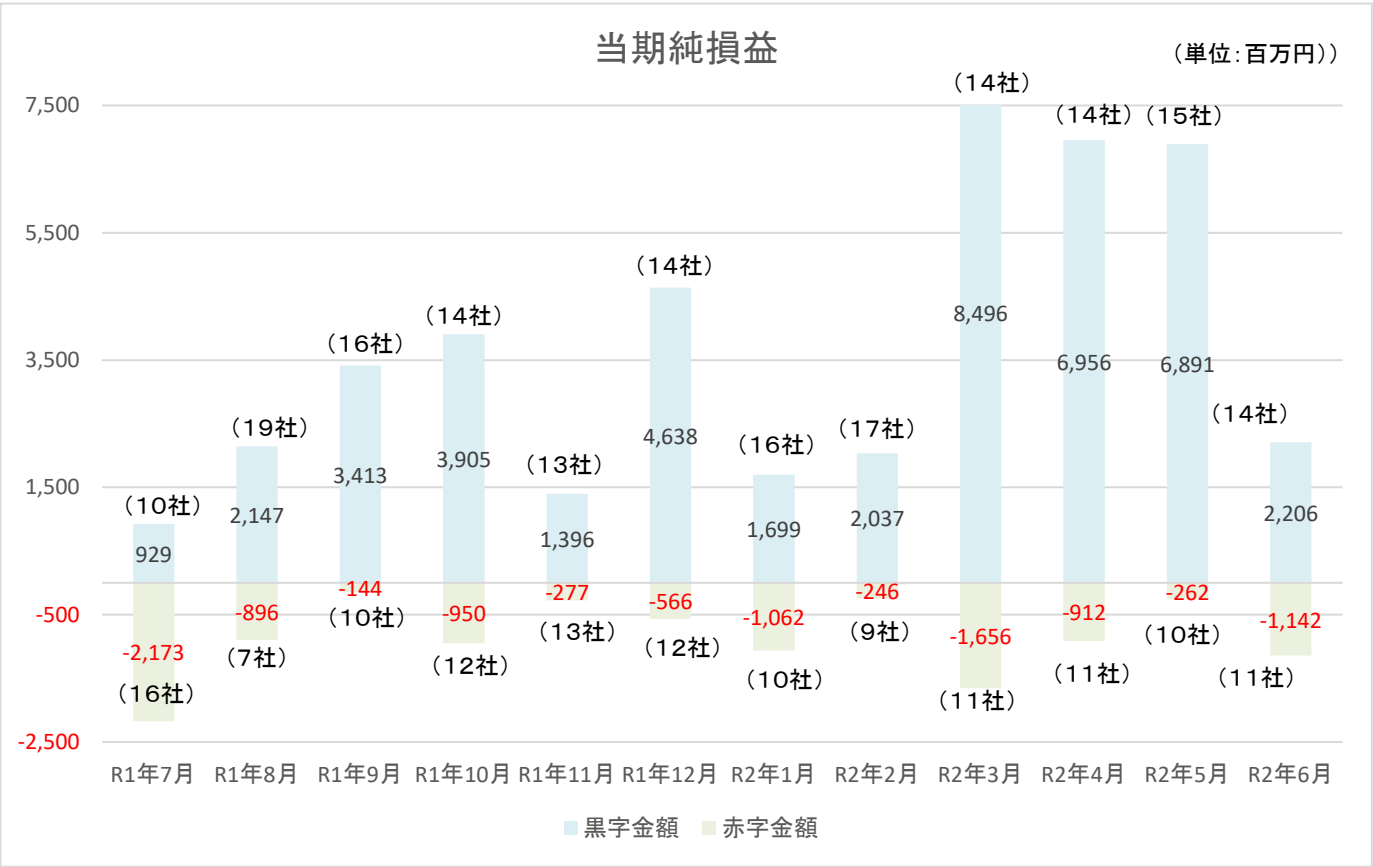
会員の純資産額は総額3,480億7百万円となり、前月から30億15百万円の減少となりました。

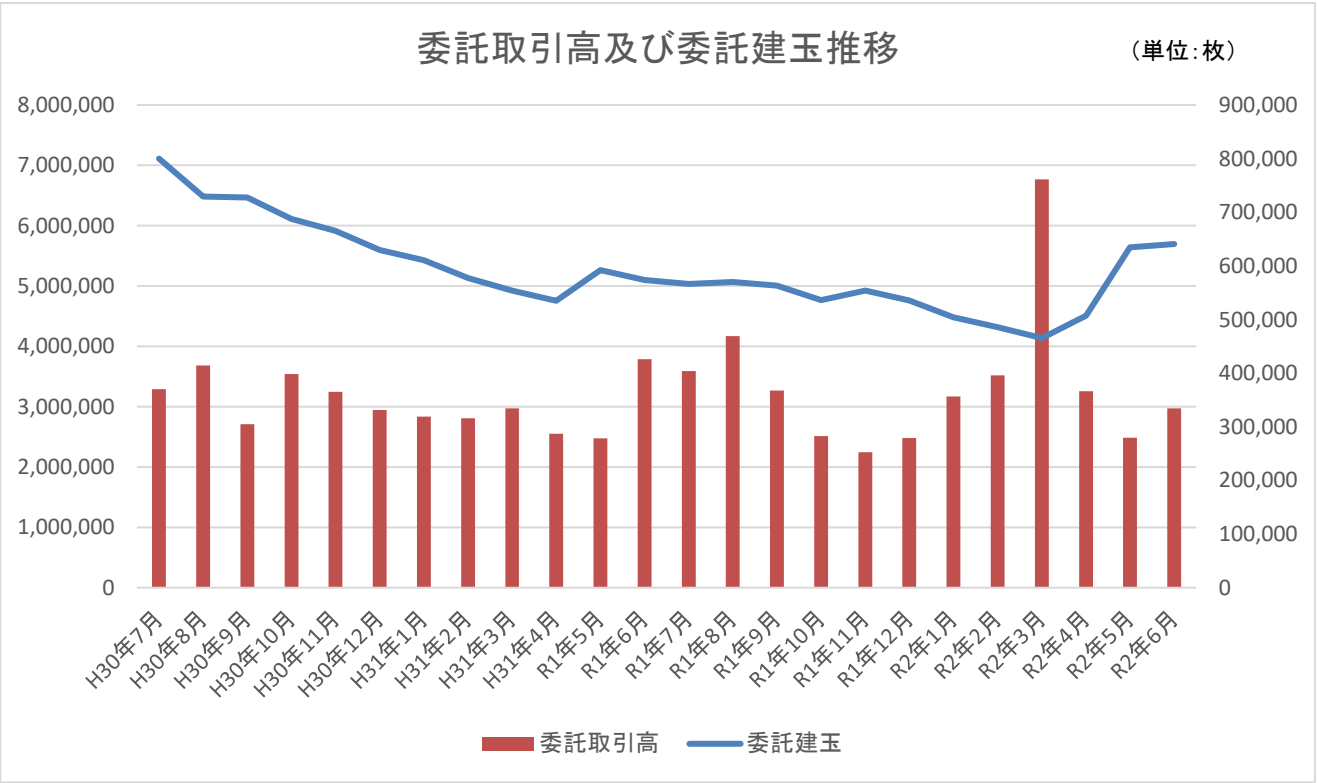
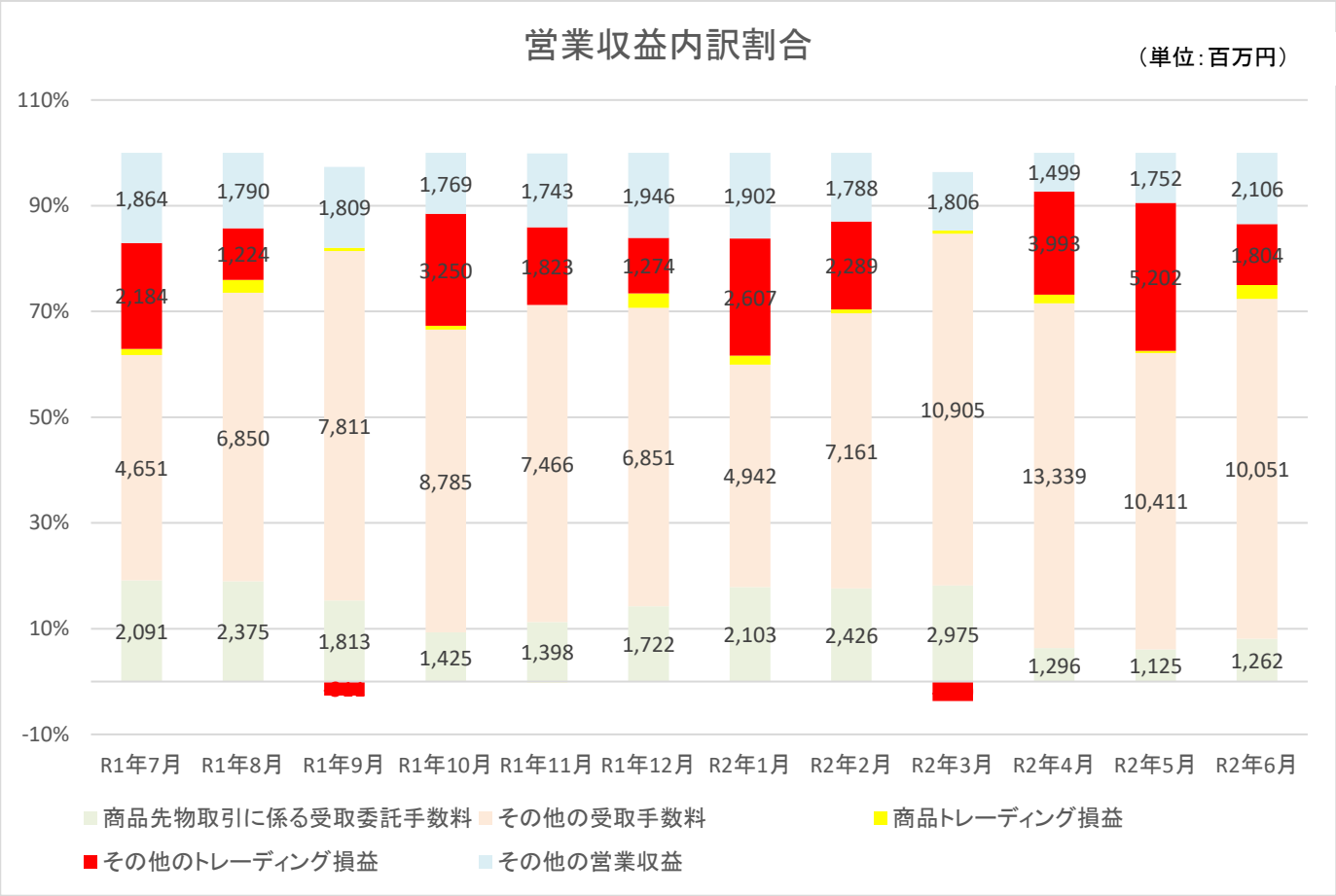
5. 損益状況

今月の当期純損益について、黒字の会社が14社、赤字の会社が11社でした。委託取引高が297万枚と、前月から増加したことに伴い、「商品先物取引に係る受取委託手数料」も増加しましたが、一方で「その他のトレーディング損益」が前月から33億98百万円の減少となり、今月の純損益は10億6400万円と前月比55億65百万円の大幅減となりました。

6. 取引高の状況

委託取引高は、前月比19.6%増の297万枚と増加しました。金標準取引(前月比18万枚(25.2%)増の89万枚)、RSS3号取引(前月比6万枚(78.9%)増の15万枚)及び原油取引(前月比22万枚(19.7%)増の134万枚)など、全般的に増加しました。





以上